

個人調査書記入要領（訪問教育学級）

北海道網走養護学校

1 学習の記録

健康、社会性(コミュニケーション)、感覚・認知、運動、生活基本動作について、指導要録の記載事項から当てはまるところへ記入してください。

2 進路に関する記録

中学部（中学校）在学中の3年間について記入してください。

3 行動及び性格の記録

中学部（中学校）在学中の3年間について記入してください。

4 標準検査の記録

- (1) 過去3年以内に実施した知能検査や発達検査の記録を検査名とともに記入してください。
- (2) 児童相談所、特別支援教育センター、教育研究所等公的機関によって実施したものがあれば記入してください。

5 生活の記録

- (1) 各項目について、回答の中から該当するものを選び、数字を○で囲んでください。
- (2) その内容を「具体的な事実」の欄に記入してください。

(例)

5 生活の記録	項目	回答	具体的な事実
	食事	1 えん下、そしゃくができる ② えん下、そしゃくが不十分 3 経管栄養	食べ物はミキサーにかけ、とろみを付ける。口に入れた後は、口を閉じるように介助する。
	排せつ	1 尿意を伝えられる 2 トイレで定時排せつ ③ 全介助（おむつ使用）	○○時におむつ交換を行っている。

※裏面に続く

6 家族の状況

- (1) 同居者は、全員記入してください（結婚し独立している人は除いてください）。施設入所者は、保護者、及びその同居者について全員記入してください。欄内に記入できない場合は、別紙を付け足してください。
- (2) 職業及び勤務先については、できるだけ具体的に記入してください。

7 健康診断の結果

- (1) 第3学年に実施した身体測定、健康診断の結果から転記してください。
- (2) 定期健康診断結果特記事項の欄には、内科や心電図等特に問題があり、それによって病院等で精密検査を受けた場合についてのみ記入してください。
- (3) 障害にかかわることは、「障害等状況調査書」に記入してください。

8 在宅・施設入所の記録

- (1) 現在入所している施設名、入所期間を記入してください。
＜例＞昭和63年より現在まで 北海道旭川肢体不自由児総合療育センター
- (2) 中学部（中学校）を卒業後、現在までの経歴を記入してください。
＜例＞平成6年3月〇〇養護学校中学部（〇〇中学校）卒業後、自宅にて生活している。
＜例＞平成8年3月〇〇養護学校中学部（〇〇中学校）卒業後、社会福祉法人「〇〇〇」に通所している。
- (3) 特に施設入所の状況がなければ「なし」と記入してください。

9 総合所見

この欄には、個人調査書の各欄に記載されていない事項、例えば、学校生活全体の中でみられる出願者の全般的な行動や性格、本校進学や将来の進路に対する考え方等を記入してください。

10 その他

- (1) 「個人調査書」は、必要に応じて保護者への聞き取り確認等もした上で、担任及び担当者が記入してください。
- (2) 氏名・住所の記入は略字等に十分注意してください。
- (3) 「卒業・卒業見込みの特別支援学級の種類」の欄は、特別支援学級を卒業又は卒業見込みの場合にのみ記入してください。

＜例＞肢体不自由学級 ＜例＞聴覚障害学級 ＜例＞知的障害学級